

望遠ズームレンズ“RF75-300mm F4-5.6”を発売
携帯性に優れた小型・軽量設計により気軽に望遠撮影を実現

キヤノンは「EOS R システム」の交換レンズ「RF レンズ」の新製品として、気軽に望遠撮影を楽しみたいユーザー向けの望遠ズームレンズ“RF75-300mm F4-5.6”を2025年5月下旬に発売します。



RF75-300mm F4-5.6



野鳥撮影など望遠ズームならではの撮影が可能



携帯性に優れた小型・軽量設計

“RF75-300mm F4-5.6”は、標準ズームレンズでは撮影が難しいシーンに取り組みたいユーザーや、スマホやコンデジからのステップアップを目指すユーザーに向けた望遠ズームレンズです。本レンズは、旅行先や屋外での撮影にも気軽に持ち運び、望遠撮影を楽しむことができる小型・軽量設計となっています。さらに、「EF75-300mm f/4-5.6 III」（1999年4月発売）※1の光学設計を活用し、RF マウントとして商品化したことで、普及価格帯を実現しています。離れた場所から被写体を大きく写したいシーンはもちろん、被写体と背景との距離が圧縮されたように写ることを生かした風景写真など望遠ズームならではの撮影表現に対応し、ユーザーの撮影領域を拡大します。

■ 焦点距離 75mm から 300mm をカバーする望遠ズームレンズ

焦点距離 75mm から 300mm の望遠域をカバーしています。近づくと逃げてしまうような動物や野鳥の撮影、運動会や発表会での離れた場所からの人物撮影、スタジアムでのスポーツ撮影など被写体を大きく写したいシーンだけでなく、ボケを生かして被写体をより際立たせたいシーンなど様々なシーンで活用できます。さらに、APS-C サイズカメラとの組み合わせでは、35mm 判換算で焦点距離 120mm から 480mm 相当の超望遠撮影を実現し、野鳥や飛行機などの撮影も可能です。

■ 携帯性に優れた小型・軽量設計により幅広い撮影シーンに対応

望遠ズームレンズながら、全長約 146.1mm、質量は 500ml のペットボトル飲料 1 本分と同程度の約 507g の小型・軽量設計を実現しています。また、EOS R シリーズ最軽量の「EOS R100」（2023年6月発売）との組み合わせでは、約 863g※2の質量を実現し、気軽に持ち運びが可能です。さらに、小型・軽量設計を活かして、静止画撮影だけでなく、動画撮影時においても気軽に撮影を楽しむことができます。

製品名	希望小売価格	発売日
RF75-300mm F4-5.6	オープン価格	2025年5月下旬

※1 海外専用モデル。

※2 バッテリーとカードを含みます。

〈“RF75-300mm F4-5.6”の特長〉

1) 焦点距離 75mm から 300mm をカバーする望遠ズームレンズ

- 焦点距離 75mm から 300mm の望遠域をカバーし、標準ズームレンズでは撮影が難しいシーンでの撮影が可能。
- 近づくと逃げてしまうような動物や野鳥の撮影、運動会や発表会での離れた場所からの人物撮影、スタジアムでのスポーツ撮影など被写体を大きく写したいシーン、ボケを生かして被写体をより際立たせたいシーン、背景との距離が圧縮されたように写ることを生かした風景写真など、望遠ズームならではの撮影が可能。
- APS-C サイズカメラとの組み合わせでは、35mm 判換算で焦点距離 120mm から 480mm 相当の超望遠撮影を実現し、野鳥や飛行機などの撮影も可能。



遠くからのスポーツ撮影も可能



焦点距離 75mm



焦点距離 200mm



焦点距離 300mm

* いずれも APS-C サイズカメラで撮影。

2) 携帯性に優れた小型・軽量設計により幅広い撮影シーンに対応

- 望遠ズームレンズながら、全長約 146.1mm、質量は 500ml のペットボトル飲料 1 本分の重さと同程度の約 507g の小型・軽量設計を実現。
- EOS R シリーズ最軽量の「EOS R100」との組み合わせでは、約 863g の質量を実現し、持ち運びに好適。
- 小型・軽量設計を活かして、静止画撮影だけでなく、動画撮影時においても気軽に撮影を楽しむことが可能。

EOS R100 + RF75-300mm F4-5.6



小型・軽量設計（ボディ装着図はイメージです。）

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

<https://personal.canon.jp/product/camera/rf/rf75-300-f4-56>